



シルバー
連合会

いしかわ

第31号

平成26年1月発行



すごう いそべ ごんかん
加賀市大聖寺、菅生石部神社の御願神事（竹割祭り）
提供：公益社団法人 加賀市シルバー人材センター

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15-15 TEL(076)222-4680 FAX(076)222-4681

ホームページ：<http://www.sjc.ne.jp/ishikawa/>

目 次

シルバー人材センター連合会 2014. 1 31号

年頭のご挨拶

会 長 須野原 雄	1
石川県知事 谷 本 正 憲	2
石川労働局長 高 渕 憲 一	3

平成25年度12月末までの主要事業

役職員業務研修	4
普及啓発促進月間事業（10月1日～31日）	4
理事会・事務局長会議	6
北信越ブロック県連合・活動拠点職員研修会・経験交流会	6

平成25年度シニアワークプログラム地域事業実施状況	7
（技能講習・就業支援講座・管理選考会）	

受託事業受講者コーナー	10
-------------------	----

新任理事長の紹介及び抱負	11
--------------------	----

シルバー人材センターだより

公益社団法人 白山市シルバー人材センター	12
公益社団法人 津幡町シルバー人材センター	12
公益社団法人 珠洲市シルバー人材センター	13

あなたの街の シルバー人材センター

編集後記



年頭のご挨拶

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会
会 長 須野原 雄

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は当連合会の運営及び諸活動につきまして、格別のご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、団塊の世代が65歳を迎え始め、超高齢社会となってきたわが国においては、少子化とも相まって労働力人口の減少が課題となっています。経済社会の活力を維持し増進していくためには、豊富な経験、知識と意欲のある高齢者が社会の担い手として活躍し続けることが求められ、シルバー人材センターの果たす役割は大きくなってまいっているものと思います。

そうした中で、平成25年度（10月末現在）の石川県内のシルバー事業の実績は、会員数9,865人（前年度比99.1%）、契約金額23億5,522万円（前年度比98.6%）といずれも前年度を若干下回りましたが、平成24年度の一般労働者派遣事業は全国5位（契約金額）となりました。これからも安全・適正就業を推進し、

シルバー事業の一層の発展と拡充をめざし、新規会員の獲得や就業先の確保及び拡大に努め、高齢者が生きがいをもって働き、地域に貢献できるよう努力してまいっている所存であります。

経済を取り巻く状況は、東日本大震災の影響や欧州の債務危機、原油高などの要因により不透明な中で推移してきましたが、ようやくここに来まして回復の兆しを見せ、北陸でも緩やかにその傾向が見え始めています。

また、明るい話題もあります。2014年度末に北陸新幹線が開業し、2020年には東京オリンピックが開催されます。

北陸の景気がこのまま続き、個人消費もより一層強くなれば、シルバー事業の拡大にも結びつくものと期待しているところであります。

最後になりましたが、石川労働局・石川県・市町・関係団体各位には、本年も旧年に倍してのご指導・ご支援を賜りますよう、併せて会員の皆様方のますますのご健勝をご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

会 長 須野原 雄
公益社団法人 金沢市シルバー人材センター理事長

副 会 長 谷 充 行
公益社団法人 珠洲市シルバー人材センター理事長

副 会 長 森 田 弘
公益社団法人 白山市シルバー人材センター理事長

専務理事 山 本 正 廣
公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会事務局長

理 事 菅 野 守 二
公益社団法人 羽咋市シルバー人材センター理事長

理 事 久 保 雅 博
公益社団法人 七尾市シルバー人材センター理事長

理 事 野 村 徳 行
公益社団法人 加賀市シルバー人材センター理事長

理 事 高 桑 久 雄
公益社団法人 内灘町シルバー人材センター理事長

監 事 矢 田 征 夫
公益社団法人 津幡町シルバー人材センター理事長

監 事 西 川 昇 剛
公益社団法人 野々市市シルバー人材センター理事長



年頭のご挨拶

石川県知事 谷 本 正 憲

競争力のある元気な産業づくりを目指して

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては新春をご健勝でお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

北陸新幹線金沢開業まで、いよいよ一年余りとなりました。昭和48年の整備計画決定以来、私達の40年来の悲願である新幹線開業に向け、高架橋が繋がり、列車名や新型車両も公表されるなど、いよいよ開業が具体的にイメージできる段階となりました。

金沢以西延伸についても、用地測量に着手するなど着実に進んでおり、今後とも、工期短縮など敦賀までの一日も早い完成、大阪までのフル規格による早期全線整備に向け、関西圏を含めた沿線地域との連携を密にし、取り組んでまいります。

まずは金沢開業に向け、開業効果を最大限に引き出し、県内全域に波及させるための対策に全力で取り組む必要があります。そのため、新幹線対策としては他に例を見ないファンドを創設し、首都圏に対する戦略的なPR等をスタートさせており、この取り組みをさらに加速させてまいります。

さて、県では、平成17年3月に策定した現在の石川県の産業振興指針である「産業革新戦略」策定以降の本格的な人口減少時代の突入や新興国の成長に伴う国内メーカーの国際展開の増加、本県における陸・海・空の交流基盤の整備など、県内企業を取り巻く環境の変化を踏まえ、今後10年を見据えた新たな産業振興指針の検討を進めています。

具体的には、昨年6月に、産業界や高等教育機関等の代表者で構成する石川県産業成長戦略検討委員会を設置するとともに、機械・繊維・

食品・ITの本県の基幹四業種と、業種を横断する課題である人材及び国際展開をテーマとする部会を設置し、それぞれの課題や今後の方向性などについての議論を精力的に行っているところです。引き続き、委員会や部会で議論を深めていただき、本県の成長戦略にふさわしい振興指針を策定したいと考えております。

また、本県の経済・雇用情勢は持ち直しておりますが、業種別、企業規模別にみると、状況にややばらつきもみられることから、厳しい雇用情勢が続く奥能登地域において、介護求人アドバイザーの配置等による求人ニーズが高い介護分野への再就職支援を行うなど、雇用のミスマッチ解消に全力で取り組んでおります。

高齢者雇用につきましては、少子高齢化の急速な進行に加え、昨年4月に改正高齢者雇用安定法が施行されたこともあり、ますます関心が高まっております。

このような状況の中で、高齢者が高い労働意欲と長年培われてきた技能や経験を活用し、健康で生きがいのある生活を実現するために、シルバー人材センターの果たす役割は一層重要となります。

県といたしましては、生涯にわたって健康で自立した生活を送る「健康寿命」を延ばす取り組みを進めるとともに、高齢者が意欲と能力を生かして働くことができるよう、継続雇用制度の普及や職業訓練などに取り組んでいるところであり、シルバー人材センター事業につきましても、引き続き支援してまいりる所存であります。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶

石川労働局長 高 洵 憲 一

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、平成26年の新春をお健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

また、昨年中は石川労働局の業務運営に深い御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、景気は平成25年8月以降「着実に持ち直している」とされ、北陸新幹線の金沢開業が1年後に迫る中、県内の雇用情勢も有効求人倍率が平成25年4月以降1倍を超える状況が続いており、順調な回復が期待されているところです。

こうした中、急速な高齢化の進行に対応し公的年金の支給開始年齢が65歳まで引き上げられることを踏まえ、希望者全員65歳以上まで意欲と能力に応じて働き続けられる環境の整備を目的とした「改正高齢者雇用安定法」が、平成25年4月1日から施行されています。

その結果、平成25年6月1日現在の高齢者雇用状況報告では、石川県内31人以上規模企業において、希望者全員が65歳以上まで働ける企業の割合が69.5%と前年に比べ約2割増加いたしました。また、意欲と能力があればいくつになっても働ける社会（生涯現役社会）の実現のため、「70歳まで働ける企業」の創出にも取り組んでいるところです。

高齢者の雇用の安定を図ることは極めて重要な課題であり、人口減少社会、高齢化社会にあっても、高齢者の高い就労意欲と、培ってきた技術・豊富な経験を活用し、安定した人材確保による企業の持続的な発展を維持する事が必要です。

また、そのことが高齢者自身の生き甲斐の醸成を図ることにもなり、健康で豊かな高齢期を送る手助けにもなって、社会保障の上でも、高齢者の方達が「支えられる側」から「支える側」になることができれば、現役世代や企業の負担緩和にもつながることとなります。

シルバー人材センター事業は、高齢者の多様な就業・社会参加の促進を目的としており、急速に進行する我が国の高齢化への施策として、高齢者の雇用確保の推進や中高年齢者の再就職の援助・促進と並ぶ重要施策として位置付けられています。そして、地域における高齢者の就業機会の拡大だけでなく、高齢会員の生活環境に合わせたボランティア活動や趣味を生かしたサークル活動など、多様な社会活動への参加を促進する上で人との交流や社会とのつながりを保つ場として重要な役割を担っており、活力ある高齢化社会の実現に大きな貢献を果たしております。

石川労働局といたしましても、貴連合会及び石川県と連携を図りながら、シルバー人材センター事業をとおして多くの方が就業の機会を得て、会員の皆様が福祉の受け手から社会の担い手となって御活躍いただけるよう、必要な支援を行っていくこととしております。

関係の皆様におかれましては、健康と安全に御留意され、引き続き、御尽力・御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、シルバー人材センター事業の更なる発展と関係各位の益々の御健勝と御発展を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。

平成25年度12月末までの主要事業

役職員業務研修

- 研修先 (公社)関市シルバー人材センター
- テーマ 「福祉家事援助サービス及び女性会員の増強」



去る9月20日に訪問した関市SCは、高齢者及び子育て世帯に対し、市と協力して積極的に様々な事業に取り組んでいました。特に見学先の「本町プラザとんてん館」は市民の交流サロンと位置付けられ、託児や喫茶等の事業による女性会員の活躍の場として会員が楽しそうに就業している姿が印象的でした。秋晴れの下、大変有意義な研修会となりました。

(報告：野々市市SC 麦山真珠美)



とんてん館に到着



岡田 誠 関市SC事務局長(手前右)と意見交換



とんてん館スタッフと意見交換



岡田充宏 関市SC理事長(右から3人目)

とんてん館の由来は

「関」を代表する産業の1つである刃物を鍛錬する音からとったもので、トンテンカンのリズムが子どもにも親にも心地よい響きとなり、心に残るよう願って「とんてん館」と名付けました。

普及啓発促進月間事業 (10月1日～31日)

当連合会と県内各シルバー人材センターでは、「シルバーの日(10月19日)」を中心に、役職員や会員が参加して、繁華街やショッピングセンター前でシルバー事業の啓発用チラシやポケットティッシュなどのPR用品を配付したり、ボランティアの清掃・除草・剪定などの活動をしてシルバー事業の周知に努めました。

また、金沢市や七尾市などでは、会員と市民が交流するシルバーフェアを開催し、会場は多くの来場者でにぎわいました。

連合会では、10月19日の「シルバーの日」に須野原雄会長や職員計11名が金沢市の名鉄エムザ前と近江町市場前でPR活動を展開しました。

土曜のお昼過ぎとあって、多くの買い物客が行き交い、お揃いの法被を着た須野原雄会長や職員は、「シルバー人材センターをご利用ください〜い。」「シルバーにご入会しませんか?」などと明るく声をかけ、チラシを手渡していました。

この日、用意した2,000セットのチラシとポケットティッシュは1時間足らずでなくなりました。

今回のPRの結果、連合会には「シルバーに入会したい。」「シルバーに仕事を頼みたい。」といった電話がかかり、反響に手ごたえを感じました。



連合会ビルに取り付けられた垂れ幕



石川県シルバー人材センター連合会
10/19 エムザと近江町いちば館前にてチラシ配布



中能登町シルバー人材センター
10/19 どんたく良川店にてチラシ配布



能登町シルバー人材センター
9/5～10/1 町立保育所(6カ所)除草ボランティア



津幡町シルバー人材センター
10/19 アルプラザ津幡にてチラシ配布



内灘町シルバー人材センター
10/5 マックスバリュ内灘店にてチラシ配布



羽咋市シルバー人材センター
10/30 すこやかセンター前にて除草ボランティア
(旧：羽咋市文化会館)



小松市シルバー人材センター
10/13 こまつ曳山交流館みよっさにてチラシ配布



かほく市シルバー人材センター
11/28 七塚中央公園にて清掃ボランティア

理事会・事務局長会議

◎第3回 理事会

11月26日、石川県女性センターにおいて平成25年度第3回理事会を理事8名監事2名の全役員が出席し開催しました。

須野原雄会長の挨拶の後、議長及び議事録署名人の選任を行い、議案審議に入りました。

「平成25年度収支補正予算」と「専門委員会委員の選任」について議案審議し、それぞれ承認をいただくことができました。

また、事務局からの報告事項として、平成25年度上半期の業務執行状況や安全・適正就業、有料職業紹介事業、消費税率引き上げに係る対応などについて説明しました。



◎第2回 事務局長会議

12月12日、ポリテクセンター石川において本年度第2回目のセンター事務局長会議を、石川労働局職業対策課苗山里美高齢者対策担当官、同需給調整事業室諸田一良室長補佐をお招きして、県内18センターの事務局長をはじめ総数28名の関係者の出席のもとで開催しました。

須野原雄会長の挨拶の後、苗山対策担当官から国の「平成26年度シルバー人材センター事業関係予算について」、また諸田補佐から「有料職業紹介事業について」詳細な説明がなされました。

続いて、事務局から①消費税率の引上げ、②適正就業、③安全就業、④会計経理事務の点検などについて説明をしました。



北信越ブロック県連合・活動拠点職員研修会・経験交流会

北信越シルバー人材センター連絡協議会の北信越ブロック県連合・活動拠点職員研修会・経験交流会が11月21日、新潟県で開催され、石川県からセンター及び連合会の役職員あわせて20名が出席しました。

全シ協の金内善健専務理事が「第二世代のシルバー事業へ」と題して講演し、就業拡大にはセンター・連合会・全シ協の3者が連携し、「必要とする情報、必要とするはずの情報」を伝えること



金内善健 全シ協専務理事

が大切であること、また、近年“お客様化”してしまう会員対策として、シルバー事業をよく理解する会員を増やす努力の必要性などについてご講演されました。

第2部ではグループ討議を行い、“会員増の対策”として「S P 講習会を有効活用して入会につなげる。」「同年代の発注者を入会勧誘する。」といった意見が、また“就業開拓の方法”では、「よい仕事をすれば、おのずと口コミで受注増加につながる。」「作業現場や車両にのぼり旗やステッカーを貼り、PRする。」などの意見が出されました。



分科会の討議結果を発表する松本早人金沢市SC課長心得
新潟県越後湯沢町、NASPAニューオータニ

平成25年度シニアワークプログラム 地域事業実施状況

当連合会では、国から委託を受けて、55歳以上の高年齢求職者等を対象に、雇用（常用・パート）を前提とした技能講習会、そして講習終了後の面接会等を実施しています。

今年度の当初計画は、36コース定員740人で実施したところですが、石川労働局発表の雇用失業情勢は、景気回復の影響で新規求人が増加し、新規求職者が減少傾向で推移していることから、10月時点の求人倍率は1.22倍と持ち直している状況にあります。

求職者が減少していることから、本事業の運営面で技能講習（下期）の定員確保に苦慮する

場面も見られたところでありますが、ハローワークとの連携により中止することなく開催することができました。

管理選考会（企業合同面接会）の参加企業数は人手不足の企業は勿論のことですが、これまで参加率の少なかった製造関係、調理関連企業の参加が多く見られました。

技能講習

（平成25年11月末日現在）

講習名	開催地区	受講定員	受講者
介護職員初任者研修	金沢、小松、能登	60人	41人
作業機器	小松、七尾、羽咋、かほく、輪島	110	110
野菜栽培	小松	20	20
花き栽培	加賀	20	20
野菜＆果樹栽培	能登	20	33
経理＆IT	金沢(予定)、小松(予定)	40	19
造園＆ガーデニング	金沢、羽咋	50	54
家事援助	金沢、七尾、白山、能美、野々市、内灘、能登	140	103
フォークリフト	金沢、小松	40	39
警備業務	金沢、小松、七尾	60	49
造園	加賀、小松、七尾、輪島、野々市、珠洲、津幡、宝達志水	160	131
労務管理	金沢	20	26
ビジネスPOP	金沢(予定)	30	
合計	37回	770	645
※参考 24年度実績	31回	670	587



介護職員初任者研修【能登会場】
7/1～8/1
満天星



作業機器講習【輪島会場】
7/1～11/18
輪島市シルバー人材センター



警備業務講習【金沢会場】
11/11～11/21
ポリテクセンター石川



野菜栽培講習【小松会場】
7/1～11/18
J A小松市みゆき支店



収穫期が近づいた！ ニンジンとジャガイモ



造園講習【津幡会場】
10/22～11/5
津幡町シルバー人材センター



家事援助講習【野々市会場】
11/11～11/21
野々市市中央公民館



造園講習【珠洲会場】
10/12～10/22
珠洲市シルバー人材センター

就業支援講座

(平成25年11月末日現在)

開催地域	回数	実施	定員	内容	受講者
金沢地域	11 (10) 回	10 回	230 (220) 人	生活設計、求職活動	171 人
小松加賀地域	8	7	160 (160)	健康管理、職業生活	117
七尾能登地域	13 (12)	13	260 (240)	健康管理、職業生活	264
合計	32 (30)	30	650 (620)		552
※参考 24年度実績	25	25	500		546

() は当初計画



野菜＆果樹栽培講習【能登会場】
「高齢期の社会参加のヒント」
“就農支援の関わり方”
田原義昭 講師



作業機器講習【輪島会場】
「高齢期の社会参加のヒント」
“山は宝のやま”
木下繁治 講師



家事援助【白山会場】
「雇用失業情勢及び面接の留意点」
ハローワーク白山
春木謙一郎 統括職業指導官



介護初任者研修【金沢】
「雇用失業情勢及び面接の留意点」
ハローワーク金沢
澤田和夫 統括職業指導官



家事援助講習【能登会場】
「雇用失業情勢及び面接の留意点」
ハローワーク輪島
水上智子 上席職業指導官

管理選考会

石川労働局発表の雇用失業情勢のとおり、景気回復の兆しから参加企業数及び産業種別に変化が見られました。当初計画23回のうち20回終了時点で、参加企業数は前年度比で102% (102社) 増えており、求人数も対前年比で調理補助が308.0% (208人)、製造関係が278.6% 増加となりました。

その他、介護、警備、清掃など、人手不足と

言われる職種求人数も昨年度を大幅に上回っており、求職者が減少する中、高齢者の活用が見直されているのではと期待しているところです。また、雇用・就業状況についても昨年を上回るペースとなっています。

今後は、受講者の希望職種を中心に、ハローワークと連携を図りながらカウンセリングや求人開拓を実施するなどフォローアップに努め、高齢求職者の早期就労に努めます。

平成25年度 管理選考会(企業合同面接会)開催計画表

(平成 25 年 11 月末日現在)

※求人欄：上段/件数、下段/人数

回 数	開 催 日	時 間	開 催 会 場	対 象 地 域	企 業	求 人	求 職 者	就 職
第 1 回	5月17日(金) 造園	15:30	セミナーハウスあいりす	加 賀 地 域	9	11	20	3
第 2 回	6月12日(水) 家事援助	16:00	金 沢 市 も の づ く り 会 館	金 沢 地 域	6	42	22	6
第 3 回	6月28日(金) フォークリフト	11:00	キ ャ タ ピ ラ ー 教 習 所	金 沢 地 域	6	25	12	3
第 4 回	7月 6 日(土) 介護職員初任者研修	10:00	石川県地場産業センター	金 沢 地 域	73	256	13	4
第 5 回	7月 8 日(月) 作業機器、造園	11:00	羽昨勤労者総合福祉センター	羽昨、かほく地域	4	6	21	2
第 6 回	7月10日(水) 家事援助	14:30	能美市根上学習センター	小松、加賀地域	3	12	4	
第 7 回	7月15日(月) 造園、作業機器	15:00	輪 島 市 S C	能 登 地 域			祝日	中止
第 8 回	7月16日(火) 造園	15:00	七尾市勤労者総合福祉センター	七尾、羽昨地域	7	12	25	1
第 9 回	7月23日(火) 造園	15:00	小 松 商 工 会 議 所	小松、加賀地域	6	14	14	4
第10回	8月 1 日(木) 介護職員、野菜&果樹	14:00	満 天 星	能 登 地 域	10	18	15	3
第11回	8月13日(火) 家事援助	11:00	サ ン ラ イ フ 松 任	金 沢 地 域	4	13	9	1
第12回	8月29日(木) 介護職員、花卉栽培	15:30	小 松 市 末 広 体 育 館	小松、加賀地域	8	22	21	4
第13回	8月30日(金) 労務管理補助、経理&IT	14:30	ポリテクセンター石川	金 沢 地 域	14	36	37	5
第14回	9月27日(金) 造園	15:00	ポリテクセンター石川	金 沢 地 域	11	26	21	3
第15回	9月30日(月) フォークリフト、作業機器	11:00	小 松 市 末 広 体 育 館	小松、加賀地域	18	24	16	4
第16回	10月 9 日(水) 家事援助	16:00	石川県職業能力開発プラザ	金 沢 地 域	17	62	29	6
第17回	10月18日(金) 警備	15:20	七尾市勤労者総合福祉センター	七尾、羽昨地域	8	17	18	1
第18回	11月 5 日(火) 造園	15:00	サ ン ラ イ フ 津 幡	金沢、羽昨地域	4	7	14	1
第19回	11月15日(金) 警備	15:20	小 松 産 業 技 術 専 門 校	小松、加賀地域	14	25	14	4
第20回	11月21日(木) 家事援助	14:30	野々市市中央公民館	金 沢 地 域	9	32	14	
第21回	11月25日(月) 警備	15:20	ポリテクセンター石川	金 沢 地 域	16	33	12	3
第22回	11月27日(水) 家事援助	14:30	柳田山村開発センター	能 登 地 域	7	29	18	1
第23回	12月20日(金) 経理&IT	11:00	小 松 商 工 会 議 所	小松、加賀地域				
第24回	12月24日(火) ビジネスPOP	11:00	ポリテクセンター石川	金 沢 地 域				
合 計					254	722	369	59
※参考 平成24年度実績					146	305	452	70
					100	683		



10月9日金沢地域 (15社)
会場：職業能力開発プラザ



11月25日金沢地域 (14社)
会場：ポリテクセンター石川



11月27日能登地域 (4社)
会場：柳田山村開発センター

受託事業受講者コーナー

シニアワークプログラム技能講習受講者の声

家事援助講習会を受講して 白山市 栗津 昌夫 さん



この4月に、何気なく地元
の白山市広報を見たところ、
シルバー人材センター主催の
「家事援助講習」の開催案内
がありました。会社を退職
し、日々の生活リズムの確保と今後の日常の過ごし
方を模索していた矢先でしたので、すぐ受講を申し
込みました。そもそも家庭の周辺掃除の手入れとか
DIY的な小細工が趣味の一部であったことと、いよ
いよ料理にも挑戦したいと思いを巡らしていたとこ
ろでした。

家事援助講習のカリキュラムは、当然のことなが
ら日常生活に必要な不可欠な食事の準備補助及び家庭
及びビルなどの清掃関係の基本的なポイントを、理
論的にかつ分かりやすく指導・解説いただき、実践
するものでした。

まず調理補助について、介護食の基礎知識という
テーマで食べる楽しさが生きる力を生むとのお話に
納得と頷くことばかりでした。さらに手ごろな材料
を使って、実際に調理の実技指導を受けました。食
事の準備に取り組むやる気や前向きな意気込みが得
られました。

次に、家庭ハウスクリーニングの処理ノウハウを
学びました。講師の方のとてもユニークな指導の進
め方により、私ども受講生相互の意思疎通が図ら
れ、楽しく前向きに清掃について取り組む意欲がわ
きました。また、スピーチ練習と自己売込みのリ
ハーサルもできました。

さらに、ビル清掃実技では、モップのさばき方か
ら床みがき機を使用してプロの技術を学びました。
究極の清掃プロ集団である「新幹線お掃除の天使た
ち」のニュースを拝聴し感動しました。

そもそも高齢者の就職支援であるシニアワークプ
ログラムですが、この講習を受講して今後の仕事、
暮しに向かう元気と根気とやる気をいただいたよう
な素晴らしい講習会でした。石川県シルバー人材セ
ンター連合会の皆様に感謝の念で一杯です。ありが
うございました。



白山市家事援助講習風景

介護職員初任者講習

能登町 浜谷 久美子 さん

定年で長年勤めた会社を退職し、ハローワークで
求人票を見て感じたのは、介護職員の募集の多いこ
とでした。そんな時、能登広報で「介護職員初任者講
習会」開催の案内を見て迷うことなく応募しました。

講習会の案内をいただき、知り合いもなく一人で
応募し、ちょっと不安になりながら、講習会初日、
講習会会場に行きました。そこには知らない人ばか
りでなく知り合いもいて安心し、頑張ろうと思いま
した。

講習会の半ばに家の用事で休まなければならな
くなり、2回休みました。小松会場、金沢会場で補講
を受ければ修了できると進められましたが、運転し
ていく自信がなく修了をあきらめながら残りを受講
しました。

シルバー人材センターの方、ニチイの方のお世話
で七尾会場でも補講ができることがわかりました。
七尾までなら運転はできると思い、受けることにし
ました。7/29で受講が終わり補講は9/21、9/29、
日があき、今まで習ったことを忘れ、大丈夫だろう
か？最終試験は11/2、11/9。ちょっと期間が空き
すぎているのではと、また不安になりました。

9月の中頃シルバー人材センターの方から補講の
日の案内をもらい、やはり頑張らなくてはと気を引
締めました。

先生は能登会場と同じで、七尾会場の方達もやさ
しい人でした。介護はむずかしく、大変だと思いな
がら受講しました。

修了試験の結果はその場ではなく郵送されるとの
事。早く不安から解消されたい気持ちでした。数日
後「合格」の案内をもらった時、シルバー人材セン
ターの方に大変なお手数をおかけして申し訳なく思
い、おかげで修了できたことに感謝いたしました。



能登町介護職員初任者講習風景



公益社団法人 小松市シルバー人材センター

理 事 長

竹 村 信 一

新任理事長の紹介及び抱負

就任年月日

平成 25 年 7 月 29 日

主 要 略 歴

小松市副市長（現職）

趣味・特技

家庭菜園

● ● ● 抱 負 ● ● ●

本年 7 月 29 日付けで小松市シルバー人材センターの理事長に就任しました竹村で御座います。

近年の社会経済変化とともに超高齢化社会を迎えようとしています、団塊の世代が 65 歳となり、かく云う私も団塊の世代のトップランナーの一人で御座いますが、我々の世代が 75 歳を迎える 2025 年には 75 歳以上の人々が今より 770 万人増加し、2 倍、3 倍にもなると云われる医療・介護・生活保護の財政負担を少しでも子や孫にかけないためにも、高齢者の生きがいの充実や能力を活かしたネットワークであるシルバー人材センターの役割は、今後益々重要になると考えております。

今の高齢者の体力は向上し、20 年前に比べて 10 歳は若返り、60 歳の人の歩くスピ

ードは平均すると 20 年前の 50 歳の人のスピードと云われています。

このように若返られ、元気で意欲と能力をお持ちの高齢者の皆様に生きがいを持って頂き、体力の続く限りご活躍頂くためにも、会員や就業機会の拡大のための積極的な営業活動は無論のこと、会員の能力を生かせるスモールビジネスを立ち上げ、高齢者や女性、出来れば体に障害をお持ちの方々が共に手を携え、生きがいを持って働ける場の創設が可能となれば、大変有りがたいと考えております。

課題は山積しておりますが、皆様のご指導・ご鞭撻を仰ぎながら一步一步進めて参る所存で御座いますので、よろしくお願い致します。

シルバー人材センターだより

公益社団法人 白山市シルバー人材センター

「合併により広大なエリアをカバー」

白山市は、石川県加賀地方の中央部、県都金沢市の南西部に位置し、平成17年2月、8市町村（松任市、美川町、鶴来町、河内村、吉野谷村、鳥越村、尾口村、白峰村）の合併により、日本三名山の霊峰白山から手取川扇状地を経て日本海に至る広大な面積と豊かな自然環境に恵まれた地域として誕生しました。白山市シルバー人材センターは、市町村合併とあいまって平成17年4月に1法人シルバー及び7シルバー人材センター（本所、7支所）が統合し、県内一の広域エリアを抱えるセンターとしてスタートしました。

平成20年度をピークに年々契約金額が下がってきており、仕事も減ってきていることと会員の高齢化に伴い、会員数も約200人少ない状況です。

この厳しい状況の中で、関係各所と連絡を密にしながら就業機会を増やしていければと思っています。

◎普及啓発活動

毎年10月のシルバー普及啓発促進月間にショッピングセンターにて役職員が一丸となり来店者にシルバーチラシ、ポケットティッシュを配布し、就業機会及び入会促進に努めています。この活動は今後も継続して行きたいと思っています。



アピタ松任にてチラシ配布

◎ボランティア活動

会員の社会活動参加及び地域貢献を目的としたボランティア活動ですが、支所毎に公共施設等の清掃・除草を年1回実施しています。

平成25年度の実績は、8ヶ所で参加者は約200名でした。この活動が就業につながればと思います。



松任総合運動公園にてボランティア清掃

公益社団法人 津幡町シルバー人材センター

◎ボランティア活動

11月14日(木)、町立病院において環境美化の観点から、病院敷地内の緑化推進のためのボランティア活動を行いました。今回は10名で花壇を整備（花植え・除草）し、パンジー及びガザニアを植え、冬場の花壇を彩りました。

また当センター製作の剪定枝堆肥及び剪定枝チップも散布いたしました。

剪定枝堆肥は、現在まだ試作の段階で、来春の完成及び販売に向けて試行錯誤しています。



除草する会員



花植えをする会員

◎石川県交通安全高齢者自転車大会参加

9月28日(土)、かほく市アクロス高松で開催された石川県交通安全高齢者自転車大会に「河北代表」として参加しました。

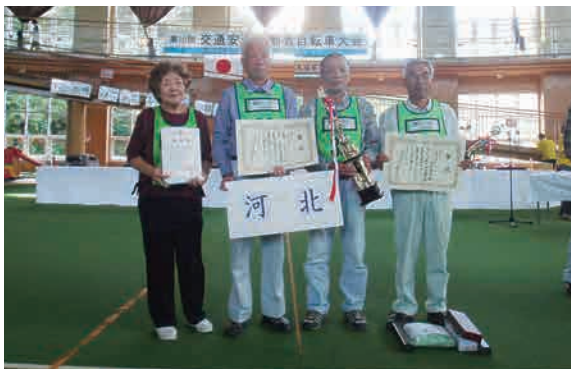
団体戦は4名1チームでの参加となり、4名の得点合計で競います。一旦停止・方向転換などが審査され、悪戦苦闘しながら規定コースを運転しました。

練習を数日したこともあり、見事団体3位に入賞し、個人戦でも5位入賞及び敢闘賞をいただきました。



自転車運転中

大会に参加し身に付けた技術及び注意事項を、普段の運転に生かし、事故に注意していきたいと思えます。



表彰 団体3位

公益社団法人 珠洲市シルバー人材センター

公益社団法人珠洲市シルバー人材センターの創立20周年記念式典が11月14日(木)、来賓、会員190人の出席のもと、ラポルトすず大ホールで開催されました。

式典では谷充行理事長のあいさつに始まり、発注者7協力団体に感謝状、功労のあった役職員や会員24人に表彰状の贈呈があった後、来賓とし



役員表彰

て泉谷満寿裕市長、上野良夫市議会議長、県シルバー人材センター連合会の須野原雄会長から祝辞をいただきました。

休憩を挟んで地元の方によるアトラクション「大正琴」、「剣詩舞道」、「フラダンス」、「御神事太鼓」が記念式典に花を添え、なごやかに式を終えました。



谷充行 珠洲市SC理事長



祝辞を述べる
須野原雄 県シ連会長



大正琴



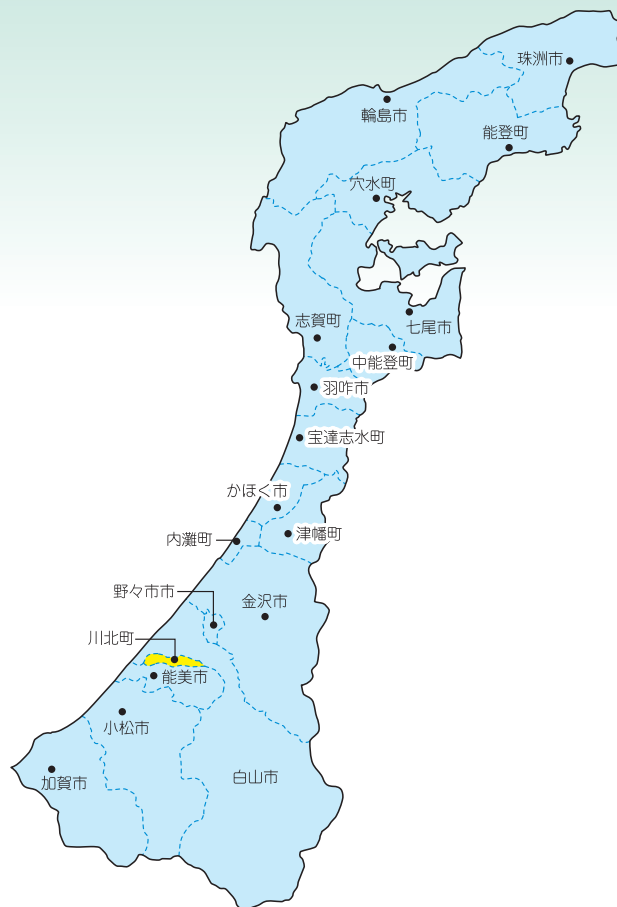
剣詩舞道



御神事太鼓

あなたの街の シルバー人材センター

公益社団法人	金沢市シルバー人材センター	TEL 076-222-2411
公益社団法人	小松市シルバー人材センター	TEL 0761-47-2855
公益社団法人	七尾市シルバー人材センター	TEL 0767-52-4680
公益社団法人	加賀市シルバー人材センター	TEL 0761-73-2456
公益社団法人	白山市シルバー人材センター	TEL 076-275-7604
公益社団法人	羽咋市シルバー人材センター	TEL 0767-22-2700
公益社団法人	野々市市シルバー人材センター	TEL 076-294-8303
公益社団法人	珠洲市シルバー人材センター	TEL 0768-82-6886
公益社団法人	輪島市シルバー人材センター	TEL 0768-23-8033
公益社団法人	能登町シルバー人材センター	TEL 0768-76-2680
公益社団法人	かほく市シルバー人材センター	TEL 076-281-3655
公益社団法人	志賀町シルバー人材センター	TEL 0767-42-2170
公益社団法人	津幡町シルバー人材センター	TEL 076-288-4462
公益社団法人	中能登町シルバー人材センター	TEL 0767-76-8060
公益社団法人	能美市シルバー人材センター	TEL 0761-58-4060
公益社団法人	宝達志水町シルバー人材センター	TEL 0767-29-4850
公益社団法人	内灘町シルバー人材センター	TEL 076-286-2992
公益社団法人	穴水町シルバー人材センター	TEL 0768-52-4680



■ 設置市町（18市町）

■ 未設置市町（1町）

（平成25年4月1日 現在）

編集後記

平成25年を表す漢字に選ばれた「輪」。

連合会では、常日頃から連合会と拠点センターとのつながりの「輪」を大切にしていきたいと考えており、年2回の機関誌発行もその一つです。いみじくも全シ協の金内善健専務は昨秋の北シ協研修会において、「全シ協・連合会・拠点センター」の連携の重要性を説かれました。

今回も発行にあたり、拠点センターの皆様にはご寄稿・写真提供など、ご多忙の中、快くご協力くださり、どうもありがとうございました。

ところで、皆さんが選ぶ平成25年を表す漢字は何でしょうか。

